

追分二丁目地区 大規模雨水処理施設整備事業計画（静岡市）

（様式1）

項 目	内 容 ・ 施 策 等
選定理由	<p>追分二丁目地区は、静岡市清水区の市街地西部に位置し、市街地を西から東に流れる二級河川巴川の流域内で、地区内のほぼ中央を東西にJR東海道本線が通過し、商業・業務地区、住宅地などの人口の集積している地区である。</p> <p>追分二丁目地区は、平成15年、16年に2年連続で床上浸水を含む浸水被害が各地で発生している。既往最大降雨による浸水シミュレーションにおいて29haの浸水が予想され、防災拠点や高齢者・障害者等要配慮者関連施設が存在し、早急な再度災害防止を図るため、浸水対策を計画的に実施する必要性が高い地区である。</p> <p>本計画における雨水処理施設の整備の計画期間は、令和3年～令和12年度（10箇年）で、事業費は約59億円である。</p> <p>以上より、追分二丁目地区の浸水対策は、計画的・集中的に対策を推進する必要があるため、大規模雨水処理施設整備事業を適用する。</p>
整備目標	<p>①本計画における対象降雨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本計画における対象降雨：112mm/hr ・目標とする理由：平成15年7月に静岡気象台で記録した既往最大降雨 112mm/hr ・ハード整備による整備水準の目標：67mm/hr（7年確率降雨） <p>②目標設定</p> <ul style="list-style-type: none"> i) 生命の保護の観点：当該排水区に存在する高齢者・障害者等要配慮者関連施設8箇所の床上浸水を防止する。（浸水深45cm未満） ii) 都市機能の確保の観点：交通の支障となる道路冠水を防止する。 iii) 個人財産の保護の観点：家屋の床上浸水を防止する。（浸水深45cm未満） iv) その他：特になし <p>③ハード対策、ソフト対策及び自助の役割分担について</p> <ul style="list-style-type: none"> i) ハード対策 <ul style="list-style-type: none"> 施設整備により67mm/hrの降雨において浸水被害を防止することを目的とする。 ii) ソフト対策及び自助 <ul style="list-style-type: none"> 施設整備で対象とする降雨量を上回る既往最大降雨112mm/hrの降雨において、内水ハザードマップの活用促進に向けた市政出前講座等の広報活動を充実させ、住民の自主的な防災活動を促し、地域防災力の向上を図る。

項目	内容・施策等			
内水ハザードマップ策定状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 有 (平成24年3月31日策定済み) ・ 策定予定 			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	・ 雨水管渠の整備 U500×500mm～○2,000mm 3,054m 排除面積 85ha
			下水道管理者以外	
		ソフト対策	下水道管理者	・ 市政出前講座等の広報活動
			下水道管理者以外	

年度計画（百万円）

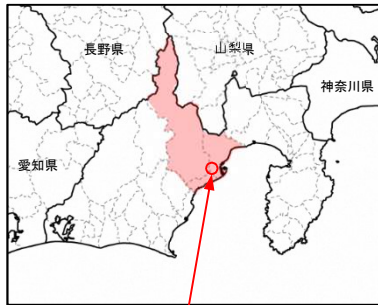
名称	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	計
雨水管渠	170	850	1,075	1,095	245	200	618	420	718	534	5,925
計	170	850	1,075	1,095	245	200	618	420	718	534	5,925

項目	内容・施策等
整備効果	<p><事業評価の内容></p> <p>浸水被害の軽減便益：560百万円が削減される。</p> <p>B/C：1.1</p> <p>経済的内部収益率：4.6%</p> <p>ソフト対策、自助の整備効果等：</p> <p>内水ハザードマップの活用促進に向けた市政出前講座等の広報活動を充実することで、住民の自主的な防災活動を促し、地域防災力を向上できる。</p>
放流先河川との調整状況	当該対策地区の排水は、二級河川巴川に放流することから、放流先河川管理者と目標降雨放流量等の整合を図っている。
その他	当該地区は、特定都市河川浸水被害対策法の適用を受け、「巴川流域水害対策計画」に基づき、河川管理者と連携して浸水対策事業を進めている。

追分二丁目地区 大規模雨水処理施設整備事業（静岡市）

- 追分二丁目地区では、平成15年7月豪雨（時間最大雨量112mm/hr）及び平成16年6月豪雨（時間最大雨量87.5mm/hr）により、甚大な内水浸水被害が発生。
- 追分二丁目地区大規模雨水処理施設整備事業により、雨水管渠整備を行い、67mm/hrの降雨に対して床上浸水被害の解消を図る。

位置図



静岡市清水区
追分二丁目地区

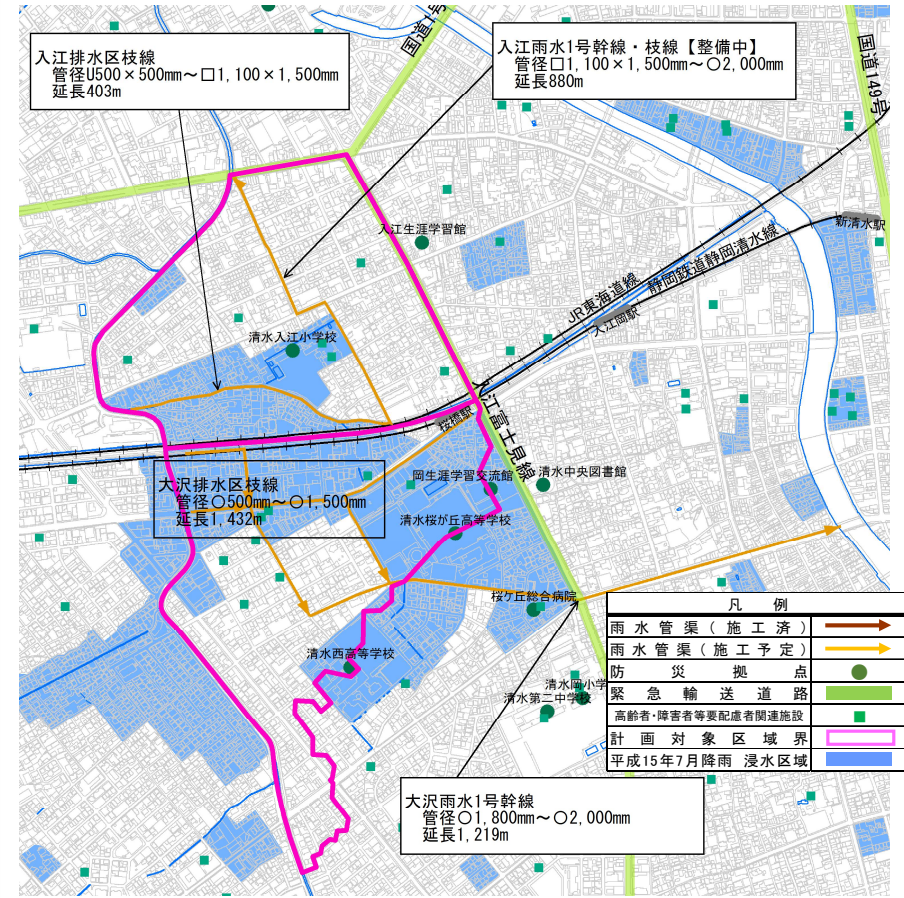
平成15年7月豪雨による被害状況



時間最大降雨：112mm/hr
床上浸水：80戸、床下浸水：69戸

事業概要

- 事業内容：雨水管渠 管径U500×500～○2000mm 延長3,054m
- 全体事業費：約59億円 ※工事諸費等を含む
- 事業期間：令和3年度～令和12年度



事業の効果

浸水シミュレーションによる対策効果の検証【計画降雨67mm/hr】

